

# 最終講義「大槻文彦の諸相」

---

## 第1部 来し方

東北大学大学院文学研究科 言語学研究室  
後藤 齊

2021-03-19

# 総括

---

巡り合わせに恵まれた。感謝。

扱ったテーマは幅広い：

ロマンス語学、エスペラント学、日本語コーパス研究  
音声学、語彙、語順の類型論、言語学史など  
ネットワーク利用

ばらばらではなく、絡み合っている。

考えて、調べて、考えて、自分にしか書けない文章にま  
とめる。

# 1. 経歴

---

1978年 東北大学文学部文学科言語学専攻 卒業

1980年 同 文学研究科博士前期課程英文学英語学言語学専攻 修了

1983年 同 博士後期課程 単位取得退学

1983年—1987年 東北大学文学部 助手

1987年—1991年 山形県立米沢女子短期大学 英語英文学科 講師

1991年—2004年 東北大学文学部 助教授

2004年—2021年 東北大学大学院文学研究科 教授

1999年—2000年 University College London にて在外研究

# 1.1 言語学研究室

---

中村完(たもつ) 助教授 (1932 - 2005)

朝鮮語史 河野六郎、小倉進平(仙台)の系譜  
パウル『言語史原理』、トルベツコイ『音韻論の原理』

オーソドックスな言語学

国語学 加藤正信助教授

英語学 桑原輝男助教授

心理学 丸山欣哉教授

インド学 村上真完助教授 (サンスクリット)

ほか、フランス文学、チョーサー、中高地ドイツ語など

# 1.1 言語学研究室

---

沓掛良彦 助教授 ロシア語 (1941 - )

比較文学・西洋古典学 ホメロス叙事詩、アエネイス

ソシュール『一般言語学講義』、ヤコブソン『音と意味についての六章』

テキストをきちんと読む姿勢

形態論、統語論、異本とバリエーション、言語内外の文脈における解釈

校訂本・注釈書・参考文献の徹底調査

⇒ ロマンズ語、中世オック(南仏)語を専門にすることに

歴史言語学のモデル(ラテン語～中世・現代各言語) 格体系

中世のトルバドゥールの抒情詩と関連文献(文法書)、近代以降は少数言語

## 1.2 言語学研究室 助手 (1983-87)

---

- ・日本言語学会第89回大会(1984) 発表は1会場のみ  
裏方、口頭発表 「ラテン語の「不定詞つき対格」における中立的格表示と自由語順」  
記念講演 G. N. Leech (ランカスター大学)  
The value of a **corpus** in linguistic research: a reappraisal  
「馬の耳に念仏」状態 その意義を知るのは20年以上のち
- ・ワープロ専用機の発売・普及  
「ワープロはタイプライターの延長ではない」
- ・岩手大学目黒土門教授(『新フランス広文典』の共著者)  
フランス文学研究室 中世フランス語集中講義 (198?)

# 1.3 山形県立米沢女子短期大学 講師 (1987-91)

---

## 英語英文学科

- ・英文法、辞書、音声

J. Sinclair編 *Cobuild* 初版(1987)

初めて全面的にコーパスに依拠して作られた学習英語辞典

- ・パーソナル・コンピューターの普及

若手同僚と切磋琢磨

OS(CP/M、MS-DOS)、8086アセンブラー、ファイルシステム

文字コード、データベース、Pascal、AWK

パソコン通信、フリーウェア、Vz、テキストファイル主義

- ・『エスペラント日本語辞典』(2006)の編纂開始(1990) 編集副主幹

# 1.3 言語学研究室 助教授 (1991- )

---

中曽根政権 留学生十万人計画

日本語学科 言語学・国語学・(新設)日本語教育学

それぞれ2講座編成、現研究棟を新築

言語学は中村・平野教授、千種・後藤助教授

留学生増加

- ・ロウビンズ『言語学史』(1992) 中村完と共訳
- ・中村退職 『論文選集 訓民正音の世界』(1995)
- ・授業担当 ラテン語史、英語コーパス、音声学、音響音声学...
- ・日本語学

# 1.3 言語学研究室 助教授 (1991- )

---

東北大の初代学内ネットワーク(TAINS88)はインターネットと相性が良くなかった。

1994年(?) インターネット接続 mail, gopher, telnet, NCSA Mosaic ...

1995年～ 学内新ネットワーク SuperTAINS (TAINS95)

全学的な情報化の流れが文系にも

文学部情報処理システム運営委員 (原純輔委員長)

文学部系インハウスネットワークサブネット担当者

情報基盤委員会ネットワーク安全・倫理専門委員会委員

IPアドレスの確保 130.34.136/139 (クラスC × 4 = 1024アドレス)

ウェブサーバーの運用、UNIX、vi、tcsh、ログ解析、HTML、CSS

「人文情報処理」、コンピュータ実習室、管理者に助手ポスト

# 1.3 言語学研究室 助教授 (1991- )

---

利用者としてネットワークのよりよい使い方を考え、実践

- ・個人のウェブサイトを作り、書いたものをなるべくアップする

- ・有用なサイトのリンク集 (「リンクは自由！」)

  - 「国内言語学関連研究機関WWWページリスト」(休止中)

  - 「国内人文系研究機関WWWページリスト」(休止中)

    - (今でもハーバード大学図書館の日本学関係推奨サイト)

    - のち、音声学、音響音声学、コーパス言語学、文献検索など授業用

- ・継続的に更新する

- ・ゆるやかなつながりを志向する

- ・グラフィックに凝るよりはシンプルに

  - 「人文学研究とインターネット」『人文学と情報処理』(1997)

  - 「インターネット言語学情報」「言語学 オン ザ WEB」『月刊言語』(1998-2004)

言語学研究室、文学部、日本言語学会、日本ロマンス語学会のサイトも運営

---

## 1.3 言語学研究室 助教授 (1991- )

---

日本語テキストデータの増加を背景に、より本格的なコーパス研究の試み  
先駆的な論文

他の要因として:

- ・英語コーパス研究会 (のち学会)、言語処理学会
- ・Tony McEnary (1997, 高度化推進経費による外国人研究員)  
ランカスター大学、Leechの弟子、*Corpus linguistics* (Edinburgh U.P., 1996)の共著者
- ・University College Londonで在外研究 (1999 – 2000)  
J. C. Wells 音声学、エスペランティスト

# 1.4 言語学研究室 教授 (2004- )

---

- ・『エスペラント日本語辞典』(2006)の編纂 編集副主幹  
コーパスを部分的に活用
- ・Peter T. Ricketts (2007, 日本フランス語フランス文学会秋季大会ワークショップ「中世研究における電子テキストの現状と将来性—中世南仏語データベース(COM)刊行によせて」)
- ・国立国語研究所 科学研究費特定領域「日本語コーパス」  
現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ) の作成プロジェクト  
外部評価委員 (2006~2011.3)

# 1.4 言語学研究室 教授 (2004- )

---

- ・『エスペラント運動人名事典』(2013) 柴田巖と共編  
2006年から柴田に協力、2008年後継。  
文献とネットでの調査 2867人の物故者を対象に  
吉野作造、新村出、ラムステット、柳田国男、梅棹忠夫  
ほか多数の無名の人

H.E.Palmer(英語教育学者)、勝俣銓吉郎(コロケーション研究の先駆者)、  
小林英夫(ソシユールの翻訳者、日本ロマンス語学会初代会長)

→自分の無知を自覚し、固定観念に囚われることの非を悟る  
新しく、ハンセン病・朝鮮・愛国切手などのテーマ

# 1.4 言語学研究室 教授 (2004- )

---

東日本大震災 (2011.3.11)

- ・文学研究科「東日本大震災関連広報」(2011.3.15～ )  
<http://www2.sal.tohoku.ac.jp/sinsai/>  
cf. 「文学研究科棟改修工事広報のページ」  
<http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kaishu/> (2007-2008)
- ・『日本エスぺラント運動人名事典』の記述内容拡充を決意  
→ 2012年サバティカル取得へ
- ・BCCWJ完成記念講演会 (2011.8)  
ひつじ書房松本功社長との会話  
『日本エスぺラント運動人名事典』の出版具体化

## 1.4 言語学研究室 教授 (2004- )

---

**吉野作造** 政治学者、大正デモクラシーの旗手、社会運動家

現大崎市出身、宮城県尋常中学校卒業生。

1919年の朝鮮三一運動、中国五四運動にシンパシー

エスぺラントのパイオニア(1903、1919～)

「西洋人日本語研究に関する吉野作造の論考」(2016)

**大槻文彦** 国語学者、日本初の近代的国語辞典『言海』を編纂、『広日本文典』(折衷文法)ほかを著述。

旧仙台藩士、宮城県尋常中学校初代校長。

はじめは洋学者。日本ではじめて(?)ローマ史やアフリカ誌(未公刊)を著述、言語学を紹介。

# 最終講義「大槻文彦の諸相」

---

## 第2部 大槻文彦の諸相

<http://www2.sal.tohoku.ac.jp/~gothit/fumihiko.html>  
をご覧ください。